



第6号様式（第11条関係）

函館市立地環境調査補助金交付申請書

令和7年（2025年）11月18日

函 館 市 長 様

住所
大阪府豊中市庄内東町5-10-25
企業名 株式会社WEPPY
代 表 者 名 大 喜 多 悠

函館市立地環境調査補助金の交付を受けたいので、函館市立地環境調査補助金交付要綱第11条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 補助対象事業に要する経費
 金 67,283円

- 2 補助金交付申請額
 金 50,000円

金融機関名	支店名



第 7 号様式（第11条関係）

函館市立地環境調査補助金実績報告書

令和7年（2025年） 11 月18日

函 館 市 長 様

住所
大阪府豊中市庄内東町5-10-25
企業名 株式会社WEPPY
代表者名 大喜多悠

1 事業（視察）内容

事業実施期間 （視察期間）	2025年10月30日（木） ～ 2025年11月4日（火） （ 6日間）
視察者（補助金の 申請は3人まで）	（役職名等・氏名） [REDACTED]
	（役職名等・氏名）
	（役職名等・氏名）
事業（視察）の内容	函館市内にある複数のコワーキングスペースやサテライトオフィスを紹介いただき、各施設の運営方針や利用状況、地域との関係づくりについて情報交換を行いました。 市の担当職員とは、今後の拠点設立を見据えて、行政による支援策や必要な手続き、連携のあり方などを中心に具体的な打ち合わせを実施しました。 あわせて、市内企業にも足を運び、地域経済との接点を探るとともに、協業の可能性や今後のビジネスマッチングの展開について意見を交わしました。

市職員との面談した、日時、場所、面談者	(日 時) 2025年10月30日 (場 所) 函館市役所 (面談者) [REDACTED]
視察の感想，成果等（函館市への進出見込み）	函館への進出にあたり、各種補助金や企業誘致に関する制度など、市が積極的に取り組んでいる支援策を把握することができました。こうした制度面の充実は、進出を検討する企業にとって大きな安心材料となると感じました。 大阪から函館までのアクセスも想定以上にスムーズで、市内の移動もコンパクトに完結するなど、日常の業務や出張にも適した利便性の高さが印象的でした。 一方で、実際に社員が移住を伴って拠点展開を行う場合、家族の生活環境や住居エリア、教育・医療などの生活情報がより整理されて提示されていると、より前向きに検討しやすいと感じました。企業としてだけでなく、移住者やその家族が安心して暮らせる環境整備の情報発信が、今後の進出促進において重要な要素になると思います。

2 収支決算書

(収入)

(円)

項目	決算額	摘要
自己資金	6,007円 /	
市補助金	50,000円 /	
合 計	56,007円 /	

(支出)

(円)

項目	決算額 (税 抜)	摘要
交通費 ANA伊丹～函館	18,437円 /	
宿泊費 フォーポイントバイシェ ラトン	10,000円 /	
宿泊費 ひろめ荘	13,637円 /	税込18,150円 うち、食事代3,000円入湯税150 円
宿泊費 笑	13,933円 /	税込17,853円 うち、食事代2,200円入湯税300 円
合 計	56,007円 /	

※領収書等の内容がわかる資料を添付してください。